



【弦楽四重奏】 セントラル愛知交響楽団

ヴァイオリン / 寺田 史人

明治大学経営学部卒業後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコースに進み、チェコ共和国プラハ音楽院にて研鑽を積む。カルロヴィ・ヴァリ交響楽団第一ヴァイオリン奏者、西チェコ交響楽団コンサートマスターを経て現在セントラル愛知交響楽団コンサートマスター。寺田弦楽四重奏団主宰、プチャーテル・カルテットメンバー。金城学院大学非常勤講師、名古屋芸術大学非常勤講師、ヤマハミュージッククリテイリング講師。

ヴァイオリン / 吉岡 秀和

京都市立芸術大学音楽学部卒業。これまでにヴァイオリンを久合田緑・稲垣琢磨・稲垣美奈子・脇田稔の各氏に師事。卒業後は関西地方を中心にフリー奏者として演奏活動を行い、2002年にセントラル愛知交響楽団に入団。現在、同楽団のアシスタントコンサートマスター。プチャーテル・カルテットメンバー。四日市交響楽団トレーナー、中津川音教センター講師。

ヴィオラ / 小中 能会真

4歳よりヴァイオリンを始める。国立音楽大学卒業。大学卒業後、ヴィオラに転向。2000年、渡欧。ハンガリー国立リスト音楽院、オーストリアウィーン国立音楽大学でヴィオラと室内楽を学ぶ。その間、各地で演奏活動を行う。2007年セントラル愛知交響楽団に入団。プチャーテル・カルテットメンバー。ヴィオラをS. フェーリンガー、G. ポングラーツの各氏に師事。

チェロ / 本橋 裕

7歳よりチェロを始める。2002年、チェコ共和国プラハ音楽院へ留学。オーボエ奏者ヤン・トゥリ氏が主宰するトゥリアンサンブルに参加、チェコ各地で演奏活動を行う。これまでに、中島顕、寺田義彦、ユルンヤコブ・ティム、ミロスラフ・ペトラージュ、岩本忠生、ペアンテ・ボーマンの各氏に師事。2008年よりセントラル愛知交響楽団チェロ奏者。プチャーテル・カルテットメンバー。

～ご来場予定のお客様へのお願い～

<p>発熱や体調がすぐれない場合はご来場をお控えください。</p>  <p>37.5度以上の発熱がある場合は入場をお断りいたします。</p>	<p>会場内でもマスクを着用ください。</p> 	<p>入場時の検温、手指の消毒や手洗いにご協力ください。</p> 	<p>出演者への贈り物、面会はお遠慮ください。</p>  <p>本公演では贈り物受付を設けません。</p>	<p>会場内での会話、「ブラボー」などの声援はお控えください。</p> 	<p>入退場時、休憩時における会場内での社会的距離の確保、「密の回避」へのご協力をお願いいたします。</p> 
---	---	--	--	---	--

- ・感染防止対策、安全性の確保から一部エリアの座席を減らした上で公演を開催いたします。
- ・チケットの半券部分に、ご来場のお客様のお名前とご連絡先を必ずご記入下さい。
- ・当該公演が感染経路となった疑いをもたれた場合、ご提供いただいた個人情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供いたします。(個人情報は公演終了後適切に破棄いたします。)
- ・今後の状況により無観客での公演実施、及び公演を中止する場合がございます。最新情報は金城学院大学・セントラル愛知交響楽団ホームページをご覧ください。